

七ヶ浜ロータリー・クラブ会報 12月

 <p>奉仕を通じて 平和を 田中作次 2012-13年度 国際ロータリー会長</p>	 <p>復興を誓って 前へ 地域へ奉仕を 2012～13 年度 七ヶ浜ロータリー・クラブ 会長 渡邊 陽一</p>	 <p>信頼と絆で 復興に全力を あげよう 2012～13 年度 2520 地区 ガバナー小野寺 則雄</p>
--	---	---

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ	奉仕を通じて 平和を Peace Through Service	国際ロータリー 会長 田中 作次 (日本・八潮RC)
-----------------------------------	--	--

会長 渡邊 陽一 ・ 副会長 渡辺 透 ・ 幹事 岡崎 正憲
◆例会日：毎週月曜日 18:30～19:30 ◆例会場：七ヶ浜国際村セミナー室 ◆住所：宮城県宮城郡七ヶ浜町花淵字大山 1-1
◆電話：022-357-5931 ・ FAX022-357-5932
◆事務所：宮城郡七ヶ浜町汐見台 5-2-45 ◆電話：022-357-6961 ・ FAX022-357-6961
◆会報委員長：星 孝逸 ・ 副委員長：遠藤 均
◆HP：<http://shichigahama-rc.com/> ◆E-mail：shichigahama-rc@peach.jp

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進することにある。

12月 家族月間 (Family Month)

1995-96年度ハーバード・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明しました。そして1995年11月のRI理事会において、2月の第2週を「家族週間と指定することになりましたが、2003年7月の同理事会において、2003-04年度ジョナサン・マジニアベ会長が、家族の重要性を主眼にしたことを称え、12月を「家族月間」と指定しました。これに伴って「家族週間」は廃止されました。

世界中のロータリアン、クラブおよび地区は、毎年12月に「家族月間」を祝い、ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地域社会へ献身を示すと共に、クラブおよび地区はロータリー家族委員会を設置し、適切な会員の退会防止プログラムの実施が奨励される。家族月間の設定により家族週間は廃止となつた

10. ロータリー・クラブ例会のさらなる充実

- ・世界中のロータリー・クラブは、以下の方法でクラブの活性化を図るべきである。
- ・関心をさらに高めるような形式
- ・時代遅れの形式的儀礼や手続きの廃止
- ・より多くの会員の参加
- ・若い世代がロータリー・クラブ例会に関心を抱き、関心を高めるような創意的なプログラムや討論
- ・クラブ例会の活性化を図るためのクラブ指導者を対象とする前向きな研修プログラム
- ・ロータリー情報を盛り込んだ例会
- ・ロータリーの重要なリーダーとしてのクラブ会長のイメージの向上
- ・クラブ会長への就任条件として、会長エレクト研修セミナーに出席することを義務つけること。

七ヶ浜ロータリー・クラブ第 857 回例会プログラム (2012～13 年度 第 19 回)

平成 24 年 12 月 3 日 (月) 18:30～例会 場 七ヶ浜国際村

プログラム 「卓話」 環境保全委員長 瀬戸 長一

※次週以降例会プログラム予定

12 月 10 日 (月) クラブ年次総会

12 月 17 日 (月) 監事担当例会

12 月 20 日 (木) 年忘れ家族会

<会長の時間>

皆さんこんばんは、早いもので師走に入り、残すところ1ヶ月あまりになりました。会員皆様におかれましては、何かと忙しい時期に入るとは思いますが、寒さのほうもますます厳しくなりますので、風邪などひきませんよう十分注意していただきたいと思っております。

先週は、ゴルフコンペご苦労様でした、よいコンディションで、プレーできましたでしょうか。

それから、本日は、第六分区松塩グループの今年度第1回目の合同三役会が松島で開催されておりますので、渡辺副会長、岡崎幹事に出席していただいておりますので、ご了解願います。

そして、今月は家族月間です。昨年度のパスト R I 会長カルヤン・パネルジー氏は、「ロータリーの奉仕は、家族が、より親しい関係になるようにあるべきです」と述べています。

そしてロータリーは「私のため」ではなく、「私たちのため」のものであると言い地区大会やクラブ例会、奉仕プロジェクトなどに家族を参加させれば、ロータリーはもっと繁栄すると話しています。

当クラブの今月の最終例会が年忘れ家族例会でございますので、各会員の社員・家族の皆さんのご参加をよろしく御願いたします。

それでは、今月の結婚記念日、誕生日のご紹介を致します。

結婚記念日：山崎澄義会員 (ともこ玲婦人) 12月11日・誕生日：渡辺 徹会員 (63回目) 12月12日

最後になりますが、本日のプログラムは、環境保全委員会担当でございますので、瀬戸長一委員長よろしく御願いたします。

第 857 回例会幹事報告

ロータリーの友事務所より、「ロータリーの友 12 月号」が届いております。

例会変更

多賀城ロータリー・クラブ

① 日 時；平成 24 年 12 月 20 日 (木) 12:30→18:30

場 所；ホテルキャッスルプラザ多賀城

理 由；年忘れ家族会開催の為

② 日 時；平成 25 年 1 月 10 日 (木) 12:30→18:30

場 所；ホテルキャッスルプラザ多賀城

理 由；新年夜間例会・新年会開催の為 休会

1) 日 時；平成 24 年 12 月 27 日 (木)

理 由；クラブ定款第 6 条 1-C により

2) 日 時；平成 25 年 1 月 3 日 (木)

理 由；クラブ定款第 6 条 1-C により

本日の卓話「東宮浜の清水稲荷」

環境保全委員長 瀬戸 長一 会員

東宮浜の入口に清水稲荷の祠がある。昔は靈験あらたかで浜の人達の信仰もあつく参拝者が後を絶たなかった。

あるとき、村の市郎兵衛と云う人が、大事にしていた銀のキセル(きざみ煙草をつめて吸う道具)を置き忘れ、家内じゅうで探したが見つからなかった。市郎兵衛は仕事も手につかず、しょんぼりしていたら、「清水稲荷に頼んでみたら」と教えた人がいた。市郎兵衛は早速清水稲荷に行き両手を合わせ、「どうぞ、俺のキセルが見つかるように」と祈願した。

それから 2、3 日が過ぎたある晩のこと、市郎兵衛の夢枕にたった清水稲荷が、「キセルが見つかったから取りに来い」と教えてくれた。市郎兵衛が急いで行ってみたら祠の前にキセルがあった。

市郎兵衛はすっかり有難くなり清水稲荷に拍手を打って何度もお礼の言葉を繰り返して、「明日、きっと詣りに来るから、今日はキセルを貰って行きます」と言って帰ったが、大事にしていたキセルが見つかった喜びで、明日のお礼詣りをすっかり忘れてしまった。

ところが、しばらくたったある晩のこと、「たげよー、たげよー」遠くの方から大名行列のおふれの声が

して、だんだん近づいて来る。市郎兵衛は雨戸を少し開けてのぞいたら[正一位清水稻荷大明神と書いた幟を先頭に、大勢のお供を従えた行列がやって来た。慰労兵衛はびっくりしながらもハット気付き、急いで雨戸をあけて一行を座敷に招き入れ、清水稻荷の前え出て両手をつき、頭を畳にこすりつけるようにして、「すっかり忘れてしまって悪がした。明日こそほんとうにお礼詣りに行んから、今晚のどごは勘弁して下さい」と、何遍も頼んだらようやく聞き入れてもらった。

翌日、市郎兵衛は早く起きてお稲荷様の好きなものをいっぱい持ってお礼詣りに行ったという。

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

【S・BOX委員会】

遠藤 均君：今月もよろしくお願ひします。
加藤 寿光君：先月29日鈴木昭さんご苦勞さまでした。
佐藤 孝君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
鈴木 昭君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
鈴木 喜市君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
鈴木 巧君：瀬戸委員長卓話ご苦勞様です。
鈴木 正敏君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
山崎 澄義君：前回欠席しました。今日頑張ります。
渡邊 亨君：卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
渡邊 陽一君：瀬戸委員長卓話宜しく。
渡邊 善夫君：瀬戸長一會員卓話ご苦勞さまです宜しくお願ひ致します。
【出席委員会】…本日の出席数（率）及び
前回修正 19 名中 18 名出席 →94.7% 前回修正・前々回修正ナシ

七ヶ浜ロータリー・クラブ 第 858 プログラム (2012~13 年度 第 20 回)

平成 24 年 12 月 10 日 (月) 18:30~例会場 七ヶ浜国際村

※引き続き「年次総会」に入ります。

※次週以降例会プログラム予定

12 月 17 日 (月) 監事担当例会・12 月 20 日 (木) 年忘れ家族会

12 月 31 日 (月) クラブ定款第 6 条 1-C により休会

<会長の時間>

皆さん今晚は、早いもので、3.11の東日本大震災から1年9ヶ月が絶とうとしています。

先週の金曜日に余震とみられる地震がありましたが、大丈夫でしたでしょうか。

七ヶ浜町内は、震度3でしたが大きいところでは震度5弱のところがあったと聞きました。

ほんとうに、久しぶりにびっくりしました。

これから1週間の間に、また余震来るとのことですので、十分注意していただきたいと思います。

それから、本日は先週の理事会で審議されました事項についてお話させていただきます。

まず、休会している3名の会員の会費についてですが、上期分（7月～12月分）につきましては全て減免させていただきました。

また、下期分（1月～6月）は、大変心苦しいのですが通常会費をお願いする事になりましたので、ご報告致します。

また、これから休会者に対して会員みなさんと会則などいろいろと考えていかなければならないと思いますので、ご協力御願ひいたします。

本日は、例会終了後、総会ということですので、よろしく御願ひします。

第 858 回例会幹事報告

1. 第 2520 地区ガバナーより、「仙台空港にロ-タリーのバナーを掲示し被災者を見守るプロジェクト」についての文書が届いております。
2. 七ヶ浜国際交流協会会長より、「お正月イベント第 1 回実行委員会」の開催案内が届いております。
日 時；平成 24 年 12 月 10 日 (月) 午後 7 時 30 分
場 所；七ヶ浜国際村 セミナー室 2
議 題；2013 お正月イベントについて
(予定) 日 時；平成 25 年 1 月 27 日 (日) 12:30~14:30
場 所；七ヶ浜国際村
3. 会 報 仙台南ロータリー・クラブより拝受

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

【S・BOX委員会】

鈴木 巧君：金曜日会社休みました。反省!!

渡邊 亨君：年次総会ごくろう様です。

渡邊 透君：岡崎幹事、先週はありがとうございました。

渡邊 陽一君：年次総会よろしくお願ひします。

【出席委員会】………本日の出席数（率）及び前回修正

19名中17名出席 →89.4%前回修正・前々回修正ナシ

七ヶ浜ロータリー・クラブ第 859 回例会プログラム (2012～13 年度 第 21 回)

平成 24 年 12 月 17 日 (月) 18 : 30～例 会 場 七ヶ浜国際村

プログラム 「地震と保険のお話」 監事 渡邊 亨

※次週以降例会プログラム予定

12 月 20 日 (木) 年忘れ家族会 18 : 30～

12 月 31 日 (月) クラブ定款第 6 条 1-C により休会

1 月 7 日 (月) 新年移動例会 18 : 30～

<会長の時間>

皆さんこんばんは、選挙も終わりました、自民党が圧勝となり、政権交代となりました。

東日本大震災から、1年9ヶ月が過ぎましたがまだまだ復興は進んでいません。

自民党には、これから、いろいろな問題があるでしょうが、第一に復興の加速化、経済の安定、外交問題を重点にがんばっていただきたいと思ひます。

それから、本日の例会が国際村ホームでの本年最後となります。次回は年明けの21日となりますので配布物等片づけも含めお願ひします。

また、今週の 20 日木曜日になりますが、年忘れ家族会がござひますので、よろしくお願ひします。

最後になりますが、本日のプログラムは、監事担当でござひますので、渡邊亨委員長よろしくお願ひします。

第 859 回例会幹事報告

2. 第 2520 地区ガバナーより、「ガバナー月信 NO. 6」が届いております。

2. 一般財団法人比国育英会バギオ基金より、「2011 年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願ひ」の文書が届いております。

3. 例会変更

塩釜東ロータリー・クラブ

場所の変更

日 時：平成 25 年 1 月 16 日 (水) 18 : 30～

場 所：松なが (塩釜市小松崎)

理 由：新年会開催の為

休 会

日 時：平成 25 年 1 月 2 日 (水)

理 由：クラブ定款第 6 条 1-C により

本日の卓話「地震と保険のお話」

監事 渡邊 亨 会員

皆さん、こんばんは。また、大きな地震が起きてしまいました。

日本にはいたるところに地下プレートがあることは周知のとおりですし、火山国家であることも知られております。地震の起きる要素は十分すぎるほどあるわけです。

そのようなことを分かっているにもかかわらず地震に対して大した備えはしていないのが現状ではないでしょうか。

本日は、備えて安心地震保険のお話を中心にさせていただきます。防災グッズは避難する時の備えとしてはもう常識ですよ。でも、もうひとつの備えが必要なこと、知っていますか？それは被災後の備え。その備えになるのが地震保険です。被災後の当面の生活を支えてくれます。

＜地震保険は何を補償してくれるの＞

地震保険は、地震、噴火またはこれらによる津波を原因とする損害を補償します。

＜地震保険は何にける保険なの＞

お住まいの建物にける保険です。また、住居と店舗等が一緒の併用住宅にもかけられます。さらに、住居内にある家財にもかけられます。なお、建物と家財は別々に加入します。

＜契約金額はどのように設定すればいいの＞

契約金額は、火災保険の契約金額の30～50%の範囲内で設定しますが、建物は5,000万円、家財は1,000万円が限度額です。

＜保険料はどうやって決まるの＞

お住まいの地域（都道府県）や建物の構造によって異なります。また、建物の免震・耐震性能に応じた割引制度があります。

＜保険料控除はあるの＞

払い込んだ地震保険料が、その年の契約者の所得から控除されます。控除対象額は、所得税では地震保険料の全額（最高5万円）、個人住民税では地震保険料の1/2（最高2万5千円）です。

＜被災したら、まず何をしたらいいの＞

被災したら、契約している損害保険会社にまず電話。調査員が建物や家財の損害を調査し、その結果に基づいて速やかに保険金が支払われます。また万が一、保険証券を失ってしまってもご本人の確認ができれば、保険金請求をすることができます。

＜支払われる保険金は、どうやって決まるの＞

建物や家財の損害状況により全損、半損、一部損のいずれかに認定されます。全損は契約金額の100%、半損は50%、一部損は5%の保険金が支払われます。保険金を迅速かつ公正にお支払いするために3区分としています。

＜大規模な地震が起こっても、保険金の支払いは大丈夫なの＞

地震保険は、法律に基づき国と損害保険会社が共同で運営している保険です。一回の地震による保険金総支払限度額は6.2兆円（2012年8月現在）。この金額は関東大震災クラスの地震が発生しても支払保険金の総額がこの額を超えないように定められており、適宜見直されています。

地震保険は地震への備えとなり、被災後の当面の生活を支える保険です。地震保険の保険金だけでは必ずしももとどおりの家を再建できませんが、生活再建に大切な役目を果たします。実際に加入するには、損害保険代理店または損害保険会社へお問い合わせください。また、各社のホームページやパンフレットなどもご覧ください。火災保険とセットで加入が必要です。火災保険だけに加入中の方でも、いますぐ地震保険を追加できます。

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

【S・BOX委員会】

大町 睦夫君：卓話ご苦労さまです宜しくお願い致します。

加藤 寿光君：渡邊監事よろしく、ご苦労様です。

佐藤 孝君：卓話ご苦労さまです宜しくお願い致します。

鈴木 昭君：卓話ご苦労さまです宜しくお願い致します。

鈴木 喜市君：亨さん卓話ご苦労さまです宜しくお願い致します。

鈴木 巧君：亨さん卓話楽しみにしています。

鈴木 正敏君：渡邊亨さんプログラムご苦労さまです。

渡邊 亨君：プログラム聞いてください。

渡邊 陽一君：渡邊亨さん卓話宜しくお願い致します。

渡邊 善夫君：渡邊亨さん卓話ご苦労さまです宜しくお願い致します。

【出席委員会】……………本日の出席数（率）及び前回修正19名

七ヶ浜ロータリー・クラブ第860回例会プログラム（2012～13年度 第22回）

平成24年12月20日（木）18：30～例会場 村ルキャスプラザ 多賀城

ご挨拶 特別代表・名誉会員 渡邊源左衛門 様

※次週以降例会プログラム予定

12月31日（月）クラブ定款第6条1-Cにより休会

1月7日（月）新年移動例会18：30～

<会長の時間>

皆さんこんばんは本年度、会長をしております渡邊でございます。

本日は、お忙しいところ特別代表、名誉会員でもあります渡邊源左衛門様、会員の社員、ご家族の皆様にご出席いただきまして誠に有難うございます。

特別代表には、日頃ご指導をいただきありがとうございます。

今後共よろしく御願ひ申し上げます。

早いもので、今年も12日を残すだけとなりました。また、昨年3.11 東日本大震災から1年9ヶ月が過ぎました。当クラブでは、震災後、現在1名の会員が病気でなくなりになり、いまだに3名の会員が病氣療養中でございます。

現在、19名の会員で運営しており当時、会員の8割が甚大な被害を受け、会員によっては現在も仮設住まいをしておられる会員もおりますので、早めの復興を願ひたいと思います。

当クラブは、今年で創立20年目になります。今回は、震災後でもあり体外的なこともありますので、創立20周年記念事業としては、10周年記念事業のときのように大々的なイベントは、開催できませんので、来年2月23日のロータリー創立記念松塩グループ合同例会に組み入れていただきました。現在、大町20周年記念事業委員長を筆頭に着々と進めていますので、そのおりにご協力の程よろしく御願ひ申し上げます。

本日は、今年最後の例会ですので、現在までの当クラブの東日本大震災・復興支援活動と支援いただいた、各ロータリー・クラブをご紹介させていただきます。

1. 富山シティ RC&タイ・バンコク・スリーウォン RC から今年度も「東日本大震災復興支援プロジェクト」による薬箱の配布として、みなし仮設住宅の居住者に対し、家庭常備薬セットの支援がありました。

2. 川口西 RC から 100本の七ヶ浜ロータリー幟旗の支援があり、七ヶ浜町内の七ヶ浜町主要箇所、各仮設住宅、会員事業所、会員自宅等へ掲示しました。

3. 古河ロータリークラブから七ヶ浜町教育委員会に(¥20,000)の支援がありました。

4. 神奈川東 RC から七ヶ浜 RC 創立 20 周年記念事業への支援として、¥500,000 をいただいております。

また、今後の予定ですが、愛知県の岡崎東 RC から七ヶ浜町教育委員会へ教育関連備品として¥1,000,000 を寄贈するとの申し入れにより、現在準備中です。

以上が今年度の支援関係でございます。

ロータリーの友情に感謝申し上げます。

最後になりますが、改めましてこの1年のご協力に感謝致しますと共に新年が災害のない平和な年になりますよう祈念しまして会長挨拶といたします。

第 860 回幹事報告

平成 24 年 12 月 20 日 (木)

例会場 ホテルキャッスルプラザ 多賀城

1. 第 2520 地区ガバナーより、「2013 年 1 月のロータリーレート」が届いております。

1 ドル = 82 円

【親睦委員会】…ゲスト及びビジター

七ヶ浜町長 渡邊善夫 様

特別代表・名誉会員 渡邊源左衛門 様

ロータリーアンの家族の皆様

【S・BOX委員会】

【出席委員会】………本日の出席数(率)及び前回修正

19名中 17名出席 →89.5%

前回修正・前々回修正ナシ

横組み

RI指定記事

横組み

RI指定記事

RI会長メッセージ ロータリーの徽章をいつもあなたの襟に P1

RI会長 田中 作次

「ロータリーの徽章を着けていれば、どこへ行っても、誰が見ても、私がロータリアンであることは一目瞭然です。それを目にした人がロータリアンであれば、私が友人だとわかるでしょう。徽章は、ロータリアン以外の人の目にも留まります。それらの人たちみんなに、この徽章の意味を理解してほしいと思っています」と会長は述べています。そして、「誰かにロータリーの徽章のことを尋ねられたら、すぐに答えられるようにしておきましょう」と公共イメージの向上に結びつけ、ロータリーの徽章について紹介しています。

全文(英文・邦文)は[こちら](#)

特集 ロータリーの友 創刊 60 周年 ロータリアンを結んで 60 年 P5-16

『ロータリーの友』は創刊 60 周年を迎えました。

『ロータリーの友』創刊 60 周年に際して P6

RI会長 田中 作次

田中作次国際ロータリー会長から、創刊 60 周年についてお祝いのメッセージをいただきました。

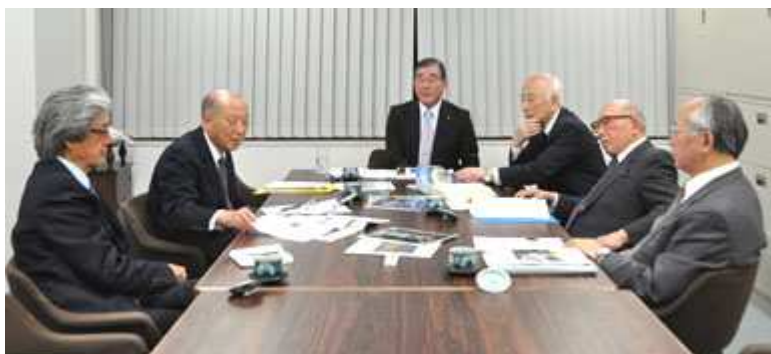
ロータリーの友 60 年のあゆみ P7-11

戦後、国際ロータリーに復帰したのち 1 つだった日本の地区が、1952 年 7 月から 2 つに分割されました。日本全国のロータリアンを結ぶため、1953 年 1 月、『ロータリーの友』が創刊しました。その後 60 年、日本のロータリアンとともに、『ロータリーの友』は歩んできました。

『ロータリーの友』この 10 年を振り返って P12-16



ロータリーの友 創刊60周年
ロータリアンを結んで60年
特集 ロータリー国際会長から
新しいロータリーを知る



出席者(敬称略)

歴代委員長

中村 昌平 2000 年 7 月～2002 年 6 月(第 2580 地区・東京都・東京北RC)

中山 義之 2002 年 7 月～2004 年 6 月(第 2590 地区・神奈川県・横浜南RC)

神崎 正陳 2006 年 7 月～2008 年 6 月(第 2780 地区・神奈川県・茅ヶ崎湘南RC)

上野 孝 2008 年 7 月～2010 年 6 月(第 2590 地区・神奈川県・横浜RC)

安平 和彦 2010年7月～2012年6月(第2680地区・兵庫県・姫路RC)

司会 現委員長

片岡 信彦(第2820地区・茨城県・土浦南RC)

1953年に『ロータリーの友』が創刊され60周年。50周年の時『友』改編を検討した中村委員長から後の歴代委員長に、近來この10年の『友』の歩みについて、語っていただきました。

特集 ロータリー理解推進月間 新しいロータリーを知る P17-25

1月はロータリー理解推進月間です。それにちなんで、ロータリーの最新情報、また、ロータリーの公共イメージの向上について紹介します。

「ロータリーの目的」と「RI戦略計画の理念」 P18-21

RI戦略計画委員会委員 RI理事諮問委員会委員

綱領等翻訳問題調査研究小委員会顧問 南園 義一

「The Object of Rotary(ロータリーの綱領)」の日本語訳が「ロータリーの目的」と改訂されます。「The Object of Rotary」
として英語表記は従来そのままですが、日本語訳は「ロータリーの綱領」が「ロータリーの目的」と変わり、内容も現代的な
表現に変わります。

この「ロータリーの目的」と「RI戦略計画の理念」である「本質」(ビジョン)、「使命」、「中核的価値観」との関連について、
南園氏による解説です。

10月の国際ロータリー理事会に参加して P22-23

2012-14年度国際ロータリー理事 松宮 剛(茅ヶ崎湘南RC)

去る10月29日～11月2日の5日間開催された国際ロータリー(RI)理事会について、ご報告をいただきました。松宮R
I理事は「2013年4月に開催される規定審議会への理事会提案について触れる必要があるでしょう。(中略)具体的な提
出案件を列記します」として、「そもそもわれわれ日本のロータリアンは、ロータリーがどうあるべきかを恒常的にしっかり
議論する場を持つ必要があると思うのです」「日本のロータリーの存在価値を示していきたいものです」と述べています。

やさしいロータリー財団の話 グローバル補助金に参加するには? P23

今年度始まったシリーズです。新会員に向け、ロータリー財団について紹介します。

ロータリーを知らせよう P24-25

外部の人たちに、ロータリーについて知ってもらうために、ロータリーの公共イメージ向上のためのアイデアをご紹介します。

Rally to the finish ポリオ撲滅サイクリング THE ROTARIAN1月号 P26-31

写真 Alyce Henson

ドイツのロータリアンが、ポリオ撲滅のために自転車でバイエルン地方の田園地帯を走り抜けました。

END POLIO NOW P32

ポリオ撲滅に関して、日本のロータリアンの活動を2つ、ご紹介します。

ポリオ撲滅を願ってサロマ湖100kmウルトラマラソンを完走/田中作次RI会長が元ポリオ患者のロータリアンと対談

奉仕を通じて平和を

第41回ロータリー研究会

レポート P33-35



2012年11月27日(火)～29日(木)に開催されたロータリー研究会の紹介です。ロータリー財団が大きく変わろうとしているその前夜、そして、さまざまな意味で過渡期を迎えたロータリーについて、意見交換がなされた今回のロータリー研究会は、30年ぶりの日本からの国際ロータリー会長を迎え、例年以上に熱のこもったものになりました。

Rotary Moment

心に残るロータリーの体験 5 P36-37

今年度、新設された投稿欄です。「ロータリアンになって良かった」と思った瞬間。その瞬間は人それぞれだと思いますが、ロータリーの活動の中で何か、心に残る出来事を紹介する欄です。今後もふるってご投稿ください。

あの瞬間(Moment)を忘れない

伊勢RC 井阪 行利

『友』を通しての友情 瀬戸RC 松村 晋也

ゆずり葉の会 金沢百万石RC 石丸 幹夫



心は共に 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P38-42

震災復興へのさまざまなロータリアンの活動事例を紹介します。

チェコ・プラハロータリークラブからの手紙 心の復興を願って P38-39

京都洛中RC奉仕プロジェクト実行委員会委員長 山田 隆之

震災が起きてすぐのころ、私たち日本人ですら、どういう支援を行っていくべきかの議論を始めたばかりのころ、すでにチェコのプラハロータリークラブ(RC)では次代を担う被災地の子どもたちの人道的支援についての準備を進めていました。京都洛中RCとプラハRCの被災地の子どもたちへのプロジェクトを紹介します。



福島キッズキャンプ in 北海道 飯館村の小学生のはじける笑顔 P40

札幌東RC 清水 哲

福島県飯館村の子どもたちを北海道に招待し、3月と8月にキャンプを行いました。8月は、避難により小学校の仲間がバラバラになっている子どもたちへ、夏休みの一週間をプレゼント。大自然の中で、ふれあいの場として体験学習もしてもらいました。

「掛け橋の翼」交換事業 大船渡西RC会長 山口 康文 P41

自らも大被害に遭った大船渡西ロータリークラブは、震災に負けてはいけない、いつまでも支援に頼ってはいけない、と自らを奮い立たせ、友好クラブの韓国の南原中央RC(第3670地区)の力を得て、青少年交換研修事業を再開しました。

感動のフィナーレ ありがとうの声につつまれて P42

第2530地区「葉っぱのフレディ」福島公演実行委員会 林 克重 福島南RC

あまりに大きな衝撃と痛みを与えられた日から1年半。第2530地区では、ミュージカル「葉っぱのフレディ」を被災地の子どもたちやご家族に観ていただくことで、心を癒やし、復興へと踏み出そうとしている方を応援したいと願い、8月23日にいわき市、25日に南相馬市での2公演を開催しました。

はじめる一歩 国際大会に参加しましょう P43



新会員の方に向けてのコーナーで、前年度に続いて連載です。今回は「国際大会に参加しましょう」。

2012-13 年度地区大会略報Ⅱ P44-45

今年の秋も、地区大会が各地で開催されました。ホストクラブが工夫をこらした、2012年の地区大会をご覧ください。

よねやまだより

ありがとう、ロータリアン！ ⑪ 約束の実現に向けて P46-47

米山学友 黄麗容

突然訪れたカウンセラーとの別れ。悲しみに暮れる米山学友・黄麗容(ウオンライオン)さんの脳裏に浮かんだのは、生前にカウンセラーと交わした約束、「発展途上国の教育支援を通じてご恩返しをします」というものでした。そのために彼女が選んだ道は、一人でも多くの人に途上国が抱えるさまざまな問題を考えてもらい、支援の手を増やすための人材育成。昨年10月、First Penguin を設立した黄さんは、約束の実現に向けて走り続けています。



縦組み

好奇心は人生の栄養 P2-6

作家 竹田真砂子

好奇心というのは生涯持ち続けるべきものだと思っております。大田南畝は大変なメモ魔で、片っ端からメモにして残しております。これが彼の好奇心の成せる業なんです。何でも面白かったのだと思います。

この人、この仕事

ピンチを成長のバネとして P7-9

アイリスオーヤマ 代表取締役社長 大山健太郎

仙台ロータリークラブ

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

職業を通じて会員個人を紹介します。今回は仙台ロータリークラブの会員です。



好奇心は人生の栄養
作家 竹田真砂子
ピンチを成長のバネとして
大山 健太郎

卓話の泉 P10-11

塗装について

産業用ロボットと「人間共生」ロボット

木材資源の現状と課題

例会での卓話を要約して掲載しています。この欄は、各クラブからロータリーの友事務所に定期的にお送りくださった会報・週報から、一般的に豆知識として活用いただけるような卓話を選び掲載しています。

ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

投稿をそれぞれの選者が選び、掲載しています。

バナー自慢 P14-15

各クラブのバナーを紹介していきます。会員の皆さまの投稿のページです。

友愛の広場 P16-19



会員の皆さまの投稿のページです。ロータリーから少し離れて自由に、またロータリーライフでの意見、思いを語ります。

ロータリー・アット・ワーク P20-31

会員の皆さまの投稿のページです。各ロータリアン、各クラブの個性あふれる意見や活動を紹介しています。



表紙のメッセージ P32

8月号からは、会員の応募写真、横・縦2つの表紙を飾っています。横は第2760地区・愛知県の岡崎南クラブ・大須賀予偲子会員、縦は第2570地区・埼玉県の東松山むさしクラブ・内山明夫会員の作品です。解説は引き続き、岡井耀毅氏です。